



ほけんだより

令和4年
8月1日(金)
東保育所



新型コロナウイルス感染症拡大の対策の一つとして、国立保育所では「発熱時(37.5℃以上)は、解熱後 24 時間経過まで家庭療養」

をお願いしています。

少し体温が高めだな…という時はこまめな水分補給、エアコンの利用、戸外あそびは控え室内で安静にし様子を見る。などの手立てを行いながら、手洗い、消毒、職員はマスク着用、換気等の感染症予防をし日々、保育を行っています。

早退後、検温すると熱が下がっている！元気なだけどなあ…。

という事も多々あると思います。沖縄県だけでなく、全国で陽性者数が増加している今ですので、もう少し感染拡大が落ち着くまではこの方法で、保育所を利用する子ども達、保護者の皆さんの健康と生活を守っていこうと国立保育所としては考えております。

そうはいつでも・・・。

子どもは体温調節機能がまだうまく働いていませんから、体温の上がり下がりには起り得るものです。

必ずしも「熱=異常」ではありません。

しかし逆に「平熱だから大丈夫」なのではないでしょうか？



発熱は体に表れるさまざまな症状の一つです。咳や鼻水などの症状、機嫌などを総合的に見て「いつもの〇〇ちゃんと違う」「いつもより元気がない」といった場合でも、保護者に様子を伝える連絡を入れることがあります。保育所としては、お子さんの様子を伝えることが必ずしもお迎えの要請ではありません。

子どもの健康について決定するのはお父さんお母さんです。保育所としては、保護者の皆さんに判断していただくための情報をお伝えしていきます。受診をする、早めに迎えて家庭で様子観察をする、保育を継続する、色々な方法がありますのでご判断ください。継続した場合は、体調の変化があってもなくても、定期的に連絡をいれますので電話や留守電がつながるように設定をお願いいたします。

本格的な夏です！たくさん汗をかくと体力を消耗します。食欲も落ちやすい季節ですが、たくさん食べてしっかりと休息をとり、体調の変化に気を付けながら、元気に夏を楽しみましょう!(^^)!



手を洗おう



マスクをしよう



換気しよう

手洗い

手洗いは大切な習慣ですが、子ども達には手助けが必要です。

こちらを参考に、登所時の手洗いをお願いします(*^-^*)

0歳児 手をふいてもらう

離乳食が始まったら、「きれいにしようね」と声をかけながら、食事やミルクの前は必ず手をふきます。

1歳児 手を洗ってもらう

「ごはんだから手を洗おう」と声をかけて手洗いに誘います。大人がせっけんをつけていねいに洗い、ふいてあげましょう。



2歳児 自分で洗えるようになる

自分で水を出し、せっけんをつけて大まかに洗い、流し、ふくことができますが、きちんと洗うためには、見守りと声かけが必要です。



3歳児 しっかり洗える

「手を洗おう」と声をかければ、自分で正しい洗い方ができますが、洗った後のチェックは必要です。

